



日立製作所の英ウィルヴァ原炉建設反対! 原発輸出のための日英原子力協定改定 秘密交渉を明らかにせよ! 7.20 対政府交渉、院内集会



英国は2019年3月29日、欧州連合（EU）離脱し、欧州原子力共同体（ユーラトム）からも離脱します。これにより従来、ユーラトム実施の保障措置（核物質が核兵器製造等に転用されないことを検認する活動）が適用されなくなります。

日本からの原発輸出、他国からの核物質輸入などは、二国間原子力協定で保障措置を厳格に定めます。しかし、現行の「日英原子力協力協定」は、英国がユーラトムに加盟することを前提としており、離脱後は不適内容となります。そこで「協定」の改定が必要となります。

英政府は英議会に対して、日本も含めた諸国と「交渉が順調に進行している」と正式報告、EU 離脱前まで発効させると発表しています。ところが、日本政府は改定交渉について一切明らかにしていません。

日立が進める英ウィルヴァ原炉への市民やメディアの強い批判があり、協定改定への更なる批判を避けるための「秘密交渉」と思われます。危険な原発輸出を秘密裡に進めることを見過ごすことはできません。右記の通り、原発輸出反対の立場から外交姿勢を問うため、対政府交渉を開催します。皆さま是非ご参加ください。

7.20 対政府交渉・院内集会

- 日時:7月20日(金)
14時～15時:対政府交渉
15時～16時30分:院内集会
13時30分～通行証交付
- 会場:衆議院第一議員会館
第3会議室(地下1階)